

I 長門農林水産事務所管内の概要

1 管内の概要

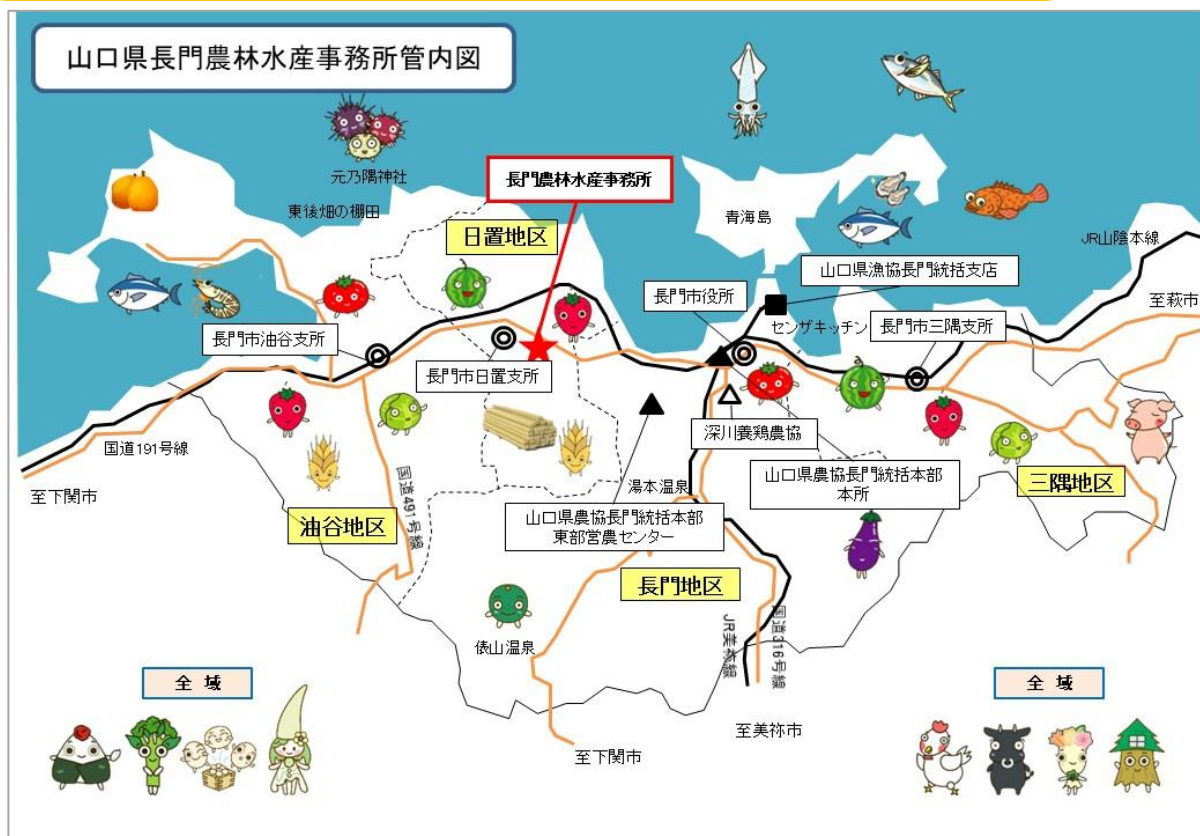
当事務所管内は、県の北西部に位置する長門市からなります。

現在の長門市は、平成17年3月22日に旧長門市、旧大津郡三隅町、日置町、油谷町が合併して誕生しました。総土地面積357.3km²、世帯数15,221戸、人口29,328人となっています。(R8.4.1現在)

主要な交通網は、海岸部が国道191号線とJR山陰本線、山陽側とは国道316号線と491号線、JR美祢線等で結ばれています。

気候は、県内でも比較的温暖な地域に属し、年平均気温16.5℃、年間降水量2,167mmです。海岸部は、景勝に恵まれ、北長門海岸国定公園に指定されています。

2 管内図



Ⅱ 長門地域の農林水産業の姿

1 農業・畜産業

(1) 担い手

- 農業経営体数は1,057経営体で、5年前と比べて27%減少しました。このうち個人経営体が1,013経営体で大部分を占めていますが、法人化している経営体数が少しずつ増加してきています。
- 総農家数は1,432戸で、このうち販売農家数が1,005戸を占めており、いずれも5年前と比べて減少しています。
- 基幹的農業従事者数は1,093人で、このうち65歳以上が84%を占めており、新たな担い手の確保・育成が喫緊の課題となっています。

(2020年農林業センサス)

(2) 耕地面積

- 本地域の経営耕地面積は、2010年が2,484ha、2015年が2,357ha、2020年が2,045haで減少傾向が続いています。
- 今後は、法人経営体を始めとする担い手への農地集積を促進し、より効率的な農地利用を図っていく必要があります。

(2010年、2015年、2020年農林業センサス)

(3) 農業生産

- 生産作物は、水稻を中心に、野菜、果樹、畜産の複合経営が営まれ、小麦、大豆、いちご、すいか、トマト、長門ゆずきちなどの栽培が盛んに行われており、農業産出額は、760千万円となっています。
- 本地域は県内有数の畜産産地で、特に肉用鶏は県内生産羽数の約8割を占めています。

【長門地域における農業産出額】※1

単位:千万円

年	耕種		畜産		計	
	指数	指数	指数	指数	指数	指数
H29	253	100	431	100	684	100
R5	275	109	485	113	760	111

※1:R5市町村別農業産出額(推計)

【家畜飼養頭羽数】※2

単位:頭、千羽

畜種	山口県	長門管内	
	①	②	割合 ②/①
肉用牛	13,980	1,400	10%
繁殖牛	4,084	733	18%
肉用鶏	1,234	947	77%

※2:令和8年山口県畜産調査表

2 林業

(1) 森林資源等

- 管内の森林面積は約 27 千 ha で、森林が占める面積割合（森林率）が 75%と、全国の平均（66%）を大きく上回り、森林の持つ多面的機能の維持・発揮が期待されています。

(2) 担い手

- 地域林業の中核的担い手である山口県西部森林組合の令和 5 年度の作業班員数は、5 年間で約 2 割減少しています。
- 森林資源の成熟を背景とした素材生産量の拡大や森林資源の循環利用に対応するため、就業相談会の実施など、新規就業者の確保・定着を図っています。

【森林が占める面積割合(森林率)】※1

	全 国 (万 ha)	山口県 (千 ha)	長門管内 (千 ha)
総土地面積 ①	3,780	611	36
森林面積 ②	2,502	436	27
森林率 ③=②/①	66%	71%	75%

※1: 森林・林業白書、山口県森林・林業統計要覧

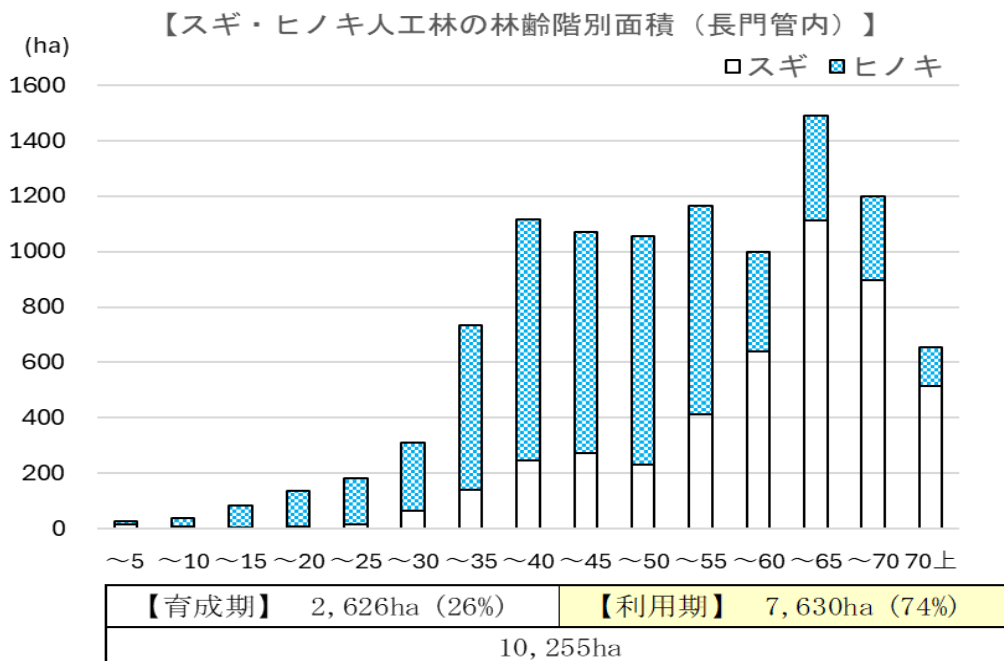
【山口県西部森林組合作業班員数の推移】※2

年度	作業班員数			
	① 指数	うち 50 歳未満		割合 ②/①
②		③	④	
H30	66	100	42	64%
R5	54	82	34	63%

※2: 県農林水産政策課、団体指導班資料

(3) 木材の利活用

- 民有林の約 4 割（38%）を占めるスギ・ヒノキ人工林の半数以上（74%）が、既に利用期（41 年生以上）に達し、森林資源が今後、益々、成熟化に向かう状況を背景に、素材生産量の拡大や、建築用材・木質バイオマスの利用促進など、幅広い分野での積極的な活用を進めています。



※3 県森林企画課資料、計の不一致は四捨五入による。

3 漁業

(1) 担い手

- 漁業就業者数は減少傾向にあり、令和7年の漁協正組合員は320人で、4年間で約3割近く減少しています。
- なかでも、主力である50歳以上の世代の減少が著しく、生産性の低下が懸念されているところです。
- このため、新規就業者の確保・育成のため、募集から研修、就業、定着までの一貫した支援に努めています。

【年齢階層別正組合員数の推移】※1

単位：人

年次	30歳未満	30～49歳	50～69歳	70歳以上	法人等	合計
R3	2	29	145	257	11	444
R4	1	29	133	225	10	398
R5	1	28	113	213	10	365
R6	0	28	107	200	10	345
R7	0	26	99	184	11	320

※1: 県漁業協同組合長門統括支店業務報告書

(2) 漁業生産

- 長門市における令和7年の海面漁業の漁獲量は3,562トンで、令和3年以降は概ね横ばいとなっています。
- 主要な漁業種別で見ると、一本釣り漁業、小型底びき網漁業、採介藻漁業が減少傾向である一方、中型まき網漁業、敷網漁業、はえなわ漁業は増加傾向にあります。

【長門市における海面漁業漁獲量の推移】※2

単位：トン

	R3	R4	R5	R6	R7
長門市	3,481	3,133	3,543	3,534	3,562

※2: 県漁業協同組合長門統括支店業務報告書